

# 支部活動報告書

平成31年 1月21日

福岡県建設技術協会長 殿

支 部 名 八女支部  
代表者氏名 田中 博美



支部活動を実施しましたので、下記のとおり報告書を提出します。

## 記

1. 開催日時 平成30年10月31日(水)
2. 開催場所 八女総合庁舎 2階 大会議室
3. 参加人数
- |       |    |   |
|-------|----|---|
| 県会員   | 11 | 名 |
| 市町村会員 | 5  | 名 |
- 4.活動内容 別紙のとおり

## 5.活動に対する意見等

地質調査について、わかりやすい説明があり、業務の参考になる内容であった。

\*参加者名簿を添付すること

\*実施状況等の写真を貼付すること

\*報告事項等が書き切れない場合は、別紙に記入して下さい。

## 平成 30 年度福建技術講習会 次第

主催：福岡県建設技術協会八女支部

共催：福岡県八女県土整備事務所

日時：平成 30 年 10 月 31 日（水）

14 時 00 分～16 時 00 分

場所：八女総合庁舎 2 階大会議室

1. 開会挨拶 14 : 00～14 : 05  
福岡県建設技術協会八女支部長 田中 博美
  
2. 「災害から学ぶ～平成 24 年度八女災害を振り返って～」
  - (1) 座学形式 14 : 05～14 : 45  
福錐会技術委員 ((株)ジオテック技術士事務所) 香月 裕宣
  - (2) ワークショップ形式 14 : 55～15 : 55  
福錐会技術委員 (新日本グラウト工業(株)) 市坪 天士  
(筑邦土質(株)) 田中 久範  
(株)西日本開発工業) 二階堂 文治  
(株)ベクトル) 中菌 幸斎
  
3. 閉会挨拶 八女県土整備事務所企画班 中森主幹 15 : 55～16 : 00

---

### ◆福錐会講義内容

『災害から学ぶ～平成 24 年度八女災害を振り返って～』

座学形式：近年、様々な自然災害が多発する中、一人ひとりの防災意識の向上が期待されています。一旦、災害が発生した際、迅速な応急復旧が求められ、それを検討する上での地質の重要性が叫ばれ始めています。過去にどんな場所でどんな災害が起こったかを知り、そしてその地質を知ることは、より迅速で安全、的確な対応につながることを期待できます。今回は平成 24 年に発生した八女管内の土砂災害を振り返りながら、地質との関りについて考えていきたいと思ひます。

ワークショップ形式：今回は八女管内で実際に採取した地質のコア試料をお持ちし、土砂災害と地質の関りについて実際にコア試料を「見て、触って、叩いて」、直に地質の感覚を味わい、防災感覚を研ぎ澄ます講習を考えています。当日は福錐会会員も多く参加し、一緒にコア試料を観察しながら、いろいろな疑問や質問にその場でお答えしていきたいと考えています。



# 支部活動報告



講習会の状況

---



講習会の状況

---



土砂・岩石の観察状況

---